

## 垂直離着陸輸送機オスプレイ事故の徹底した原因究明を求める意見書

米政府は2017年以降，垂直離着陸輸送機オスプレイC V 22型の横田基地配備の方針を発表した。

日米安全保障条約のもとでの我が国への配備であるが，2012年4月と6月に起きたモロッコやフロリダでのオスプレイによる事故原因に関し，米側報告書ではいずれも操縦ミスによるものとの発表にとどまり，さきのハワイでの事故原因はいまだ発表されていない。

オスプレイは飛行機とヘリコプターの利点を組み合わせた先進的な輸送機であり，飛行機の離着陸に必要な滑走路が必要なく，本年4月に起きたネパール地震でも救済活動で活躍している。

日本近海でのイージス艦配備と同様，オスプレイ配備についても我が国の防衛に資するものであるが，あわせて，我が国における災害時でも大きな貢献を果たすものと思われる。既に我が国においては東日本大震災時に日米同盟により約2万人の米兵による絶大な応援があり，この強力な米軍の応援体制も大きな抑止力となった。

2017年以降に横田基地へ配備されるオスプレイの機能は先進的ではあるものの，これまでの事故原因の究明は徹底して行うべきであり，我が国民生活への不安を払拭させるとともに安全確保には万全を期すべきである。

よって，日本政府は米政府に対し，安全確保のための協議をしっかりと行い，オスプレイ事故への徹底した原因究明を求めるべきである。

以上，地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成27年6月 日

調布市議会議長 鮎川 有 祐

提出先

内閣総理大臣

外務大臣

国土交通大臣

防衛大臣